

V 世帯の状況

1 宮城県の世帯数, 世帯規模

宮城県の世帯数は、94万4720世帯（平成27年10月1日現在）

一般世帯数は94万2569世帯

一般世帯の1世帯当たり人員は2.56人から2.43人に減少

平成27年国勢調査による10月1日現在の宮城県の世帯数は94万4720世帯となった。

平成22年と比べると4万2858世帯（4.75%）増加している。

世帯の種類別にみると、一般世帯数は94万2569世帯となり、一般世帯人員は228万7663人で一般世帯の1世帯当たり人員は2.43人となっている。また、施設等の世帯数は2151世帯となり、施設等の世帯人員は4万6236人となっている。

一般世帯数の推移を昭和60年以降についてみると、一貫して増加している。また、一般世帯の1世帯当たり人員の推移をみると、一貫して減少しており、平成22年と比較すると2.56人から2.43人に減少している。（図14、表28）

図14 一般世帯数及び一般世帯の1世帯当たり人員の推移

－宮城県（昭和60年～平成27年）

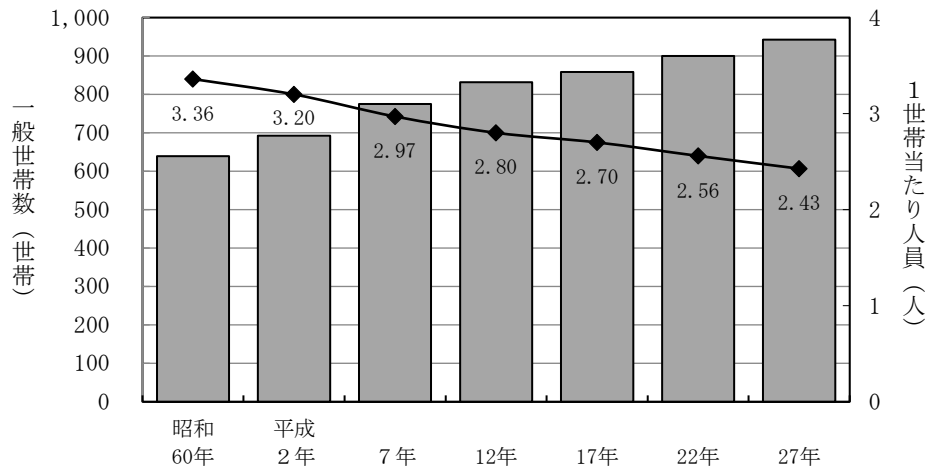


表28 総世帯数, 一般世帯数, 一般世帯人員, 一般世帯の1世帯当たり人員, 施設等の世帯数及び施設等の世帯人員の推移－宮城県（昭和60年～平成27年）

年次	総世帯1)		一般世帯		施設等の世帯	施設等の世帯	
	世帯数 (世帯)	世帯数 (世帯)	世帯人員 (人)	1世帯当たり人員 (人)	世帯数 (世帯)	世帯人員 (人)	
実数	昭和60年	641,669	639,197	2,148,255	3.36	1,548	26,921
	平成2年	699,740	692,436	2,212,922	3.20	1,129	28,612
	7年	776,944	774,830	2,298,468	2.97	878	28,917
	12年	833,366	831,669	2,332,158	2.80	1,071	32,340
	17年	865,200	858,628	2,316,653	2.70	1,326	37,775
	22年	901,862	900,352	2,306,587	2.56	1,510	41,578
	27年	944,720	942,569	2,287,663	2.43	2,151	46,236
増減数	昭和60年～2年	58,071	53,239	64,667	-0.17	-419	1,691
	平成2年～7年	77,204	82,394	85,546	-0.23	-251	305
	7年～12年	56,422	56,839	33,690	-0.16	193	3,423
	12年～17年	31,834	26,959	-15,505	-0.11	255	5,435
	17年～22年	36,662	41,724	-10,066	-0.14	184	3,803
22年～27年	42,858	42,217	-18,924	-0.13	641	4,658	
増減率 (%)	昭和60年～2年	9.05	8.33	3.01	-4.91	-27.07	6.28
	平成2年～7年	11.03	11.90	3.87	-7.18	-22.23	1.07
	7年～12年	7.26	7.34	1.47	-5.47	21.98	11.84
	12年～17年	3.82	3.24	-0.66	-3.78	23.81	16.81
	17年～22年	4.24	4.86	-0.43	-5.05	13.88	10.07
22年～27年	4.75	4.69	-0.82	-5.26	42.45	11.20	

1) 昭和60年～平成17年は、世帯の種類「不詳」を含む。

世帯人員が1人の世帯が最も多く、一般世帯の34.4%を占める

一般世帯数を一般世帯人員別にみると、世帯人員が1人の世帯が32万3890世帯(34.4%)と最も多く、世帯人員が多くなるほど世帯数は少なくなっている。

一般世帯人員別の一般世帯数を平成22年と比べると、世帯人員が3人以下の世帯ではいずれも増加しているのに対し、4人以上の世帯ではいずれも減少しており、世帯規模は縮小傾向にある。また、世帯人員が多いほど減少率が高く、特に7人以上の世帯は、平成22年と比べ20%以上減少している。(図15、表29)

図15 世帯人員別一般世帯割合の推移—宮城県 (平成7年～平成27年)

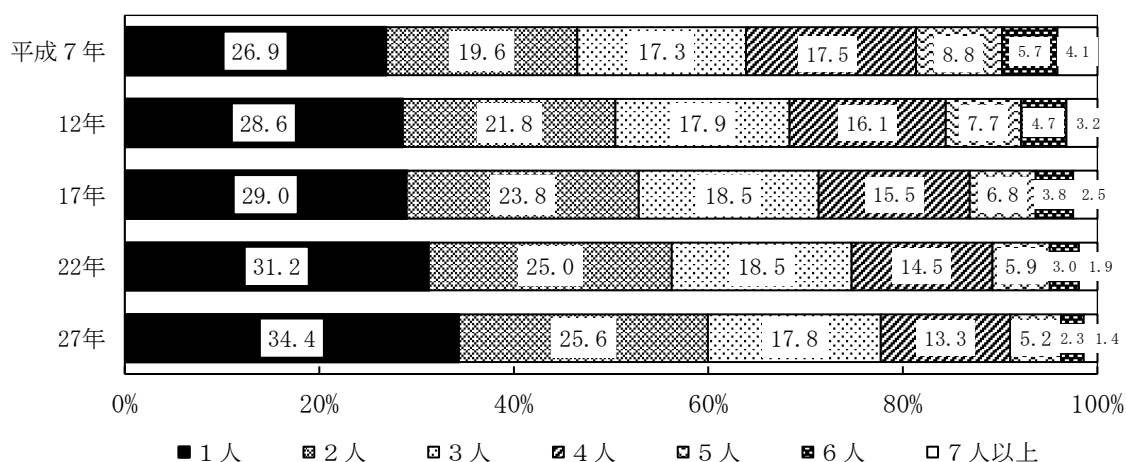


表29 世帯人員別一般世帯の推移—宮城県 (平成7年～27年)

年次		総数	1人	2人	3人	4人	5人	6人	7人以上
実数 (世帯)	平成7年	774,830	208,371	152,250	134,397	135,400	68,466	44,192	31,754
	12年	831,669	237,803	181,644	148,863	133,644	64,239	38,980	26,496
	17年	858,628	248,863	204,763	158,982	133,227	58,235	33,050	21,508
	22年	900,352	281,354	225,038	166,356	130,370	53,232	26,950	17,052
	27年	942,569	323,890	241,308	167,353	125,767	48,920	22,022	13,309
増減数 (世帯)	平成7年～12年	56,839	29,432	29,394	14,466	-1,756	-4,227	-5,212	-5,258
	12年～17年	26,959	11,060	23,119	10,119	-417	-6,004	-5,930	-4,988
	17年～22年	41,724	32,491	20,275	7,374	-2,857	-5,003	-6,100	-4,456
	22年～27年	42,217	42,536	16,270	997	-4,603	-4,312	-4,928	-3,743
増減率 (%)	平成7年～12年	7.34	14.12	19.31	10.76	-1.30	-6.17	-11.79	-16.56
	12年～17年	3.24	4.65	12.73	6.80	-0.31	-9.35	-15.21	-18.83
	17年～22年	4.86	13.06	9.90	4.64	-2.14	-8.59	-18.46	-20.72
	22年～27年	4.69	15.12	7.23	0.60	-3.53	-8.10	-18.29	-21.95
割合 (%)	平成7年	100.0	26.9	19.6	17.3	17.5	8.8	5.7	4.1
	12年	100.0	28.6	21.8	17.9	16.1	7.7	4.7	3.2
	17年	100.0	29.0	23.8	18.5	15.5	6.8	3.8	2.5
	22年	100.0	31.2	25.0	18.5	14.5	5.9	3.0	1.9
	27年	100.0	34.4	25.6	17.8	13.3	5.2	2.3	1.4

2 市町村の世帯数，世帯規模

一般世帯の1世帯当たり人員は，色麻町が3.54人と最も多く，女川町が2.08人と最も少ない

一般世帯数を市町村別にみると，仙台市が49万8257世帯と最も多く，次いで石巻市が5万6712世帯，大崎市が4万8187世帯などとなっている。一方，七ヶ宿町が564世帯と最も少なくなっている。

平成22年～27年の増加数をみると，仙台市が3万3617世帯と最も多く，次いで名取市(2396世帯)，大和町(2132世帯)などとなっており，8市10町1村で増加となっている。

また，増加率をみると，大和町が26.60%と最も高く，次いで大衡村(17.46%)，富谷町(13.60%)などとなっている。

一方，減少数をみると，気仙沼市が1287世帯と最も多く，次いで南三陸町(1256世帯)，女川町(1119世帯)などとなっており，5市11町で減少となっている。また，減少率をみると女川町が28.42%と最も高く，次いで南三陸町(23.75%)，山元町(16.70%)などとなっている。

一般世帯の1世帯当たり人員を市町村別にみると，色麻町が3.54人と最も多く，次いで大郷町が3.36人，大衡村3.18人などとなっている。一方，女川町が2.08人と最も少なく，次いで，仙台市が2.13人，七ヶ宿町が2.45人などとなっている。(図16，表30)

図16 一般世帯の1世帯当たり人員－市区町村（平成27年）

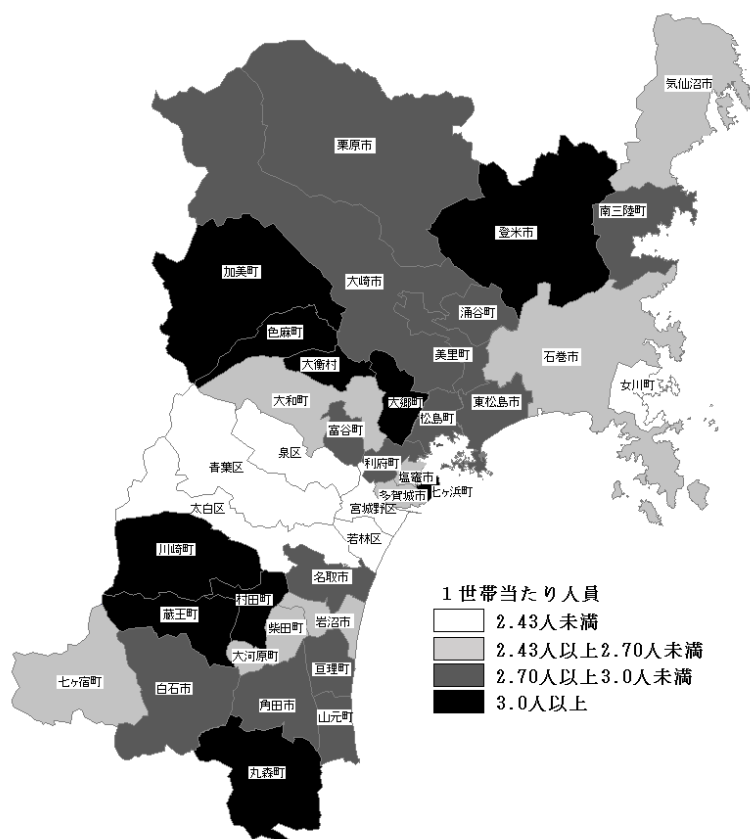


表30 世帯の種類別世帯数及び1世帯当たり人員—宮城県、市町村（平成22年、27年）

市町村	世帯数（世帯）						平成22年～27年の増減						1世帯当たり人員（人）		
	平成27年			平成22年			増減数			増減率（%）			平成27年	平成22年	平成22年と27年の差
	総数	一般世帯	施設等の世帯	総数	一般世帯	施設等の世帯	総数	一般世帯	施設等の世帯	総数	一般世帯	施設等の世帯			
県計	944,720	942,569	2,151	901,862	900,352	1,510	42,858	42,217	641	4.75	4.69	42.45	2.43	2.56	-0.13
仙台市（青葉区）	498,953	498,257	696	465,260	464,640	620	33,693	33,617	76	7.24	7.24	12.26	2.13	2.21	-0.08
（宮城野区）	158,562	158,257	305	144,125	143,901	224	14,437	14,356	81	10.02	9.98	36.16	1.91	1.98	-0.07
（若林区）	90,166	90,044	122	85,925	85,783	142	4,241	4,261	-20	4.94	4.97	-14.08	2.12	2.18	-0.06
（太白区）	61,963	61,904	59	58,914	58,864	50	3,049	3,040	9	5.18	5.16	18.00	2.12	2.21	-0.08
（泉区）	98,456	98,332	124	91,526	91,398	128	6,930	6,934	-4	7.57	7.59	-3.13	2.27	2.37	-0.11
石巻市	89,806	89,720	86	84,770	84,694	76	5,036	5,026	10	5.94	5.93	13.16	2.38	2.47	-0.08
塩竈市	56,819	56,712	107	57,871	57,796	75	-1,052	-1,084	32	-1.82	-1.88	42.67	2.55	2.74	-0.20
仙台市（青葉区）	20,519	20,473	46	20,396	20,363	33	123	110	13	0.60	0.54	39.39	2.60	2.73	-0.13
（宮城野区）	24,152	24,112	40	25,457	25,399	58	-1,305	-1,287	-18	-5.13	-5.07	-31.03	2.63	2.83	-0.20
（若林区）	12,585	12,535	50	12,532	12,483	49	53	52	1	0.42	0.42	2.04	2.73	2.92	-0.19
（太白区）	27,529	27,488	41	25,124	25,092	32	2,405	2,396	9	9.57	9.55	28.13	2.75	2.87	-0.12
（泉区）	10,398	10,378	20	10,082	10,067	15	316	311	5	3.13	3.09	33.33	2.84	3.05	-0.21
多賀城市	24,097	24,045	52	24,079	24,047	32	18	-2	20	0.07	-0.01	62.50	2.53	2.58	-0.04
岩沼市	16,631	16,582	49	15,519	15,495	24	1,112	1,087	25	7.17	7.02	104.17	2.64	2.79	-0.15
登米市	26,196	26,126	70	25,002	24,945	57	1,194	1,181	13	4.78	4.73	22.81	3.08	3.31	-0.23
栗原市	23,040	23,040	93	23,407	23,314	93	-274	-274	0	-1.17	-1.18	0.00	2.95	3.15	-0.20
東松島市	13,868	13,800	68	14,013	13,982	31	-146	-182	37	-1.03	-1.30	119.35	2.81	3.01	-0.20
大崎町	48,307	48,187	120	46,146	46,058	88	2,161	2,129	32	4.68	4.62	36.36	2.72	2.89	-0.17
蔵王町	3,923	3,913	10	3,890	3,879	11	33	34	-1	0.85	0.88	-9.09	3.07	3.25	-0.19
七ヶ宿町	567	564	3	622	619	3	-55	-55	0	-8.84	-8.89	0.00	2.45	2.58	-0.13
大河原町	9,099	9,086	13	8,641	8,630	11	458	456	2	5.30	5.28	18.18	2.59	2.70	-0.11
村田町	3,764	3,758	6	3,630	3,624	6	134	134	0	3.69	3.70	0.00	3.01	3.26	-0.25
柴田町	15,121	15,063	58	14,490	14,439	51	631	624	7	4.35	4.32	13.73	2.55	2.66	-0.10
川崎町	2,880	2,869	11	2,887	2,877	10	-7	-8	1	-0.24	-0.28	10.00	3.06	3.32	-0.26
丸森町	4,547	4,540	7	4,649	4,645	4	-102	-105	3	-2.19	-2.26	75.00	3.02	3.29	-0.27
亘理町	11,334	11,324	10	10,903	10,894	9	431	430	1	3.95	3.95	11.11	2.93	3.18	-0.24
山元町	4,429	4,350	79	5,235	5,222	13	-806	-872	66	-15.40	-16.70	507.69	2.74	3.09	-0.35
松島町	5,112	5,098	14	5,137	5,126	11	-25	-28	3	-0.49	-0.55	27.27	2.78	2.90	-0.12
七ヶ浜町	6,167	6,164	3	6,415	6,413	2	-248	-249	1	-3.87	-3.88	50.00	3.01	3.18	-0.17
利府町	12,191	12,181	10	10,818	10,808	10	1,373	1,373	0	12.69	12.70	0.00	2.90	3.11	-0.21
大和町	10,177	10,147	30	8,056	8,015	41	2,121	2,132	-11	26.33	26.60	-26.83	2.69	3.00	-0.30
大郷町	2,421	2,416	5	2,423	2,417	6	-2	-1	-1	-0.08	-0.04	-16.67	3.36	3.62	-0.26
大谷町	17,494	17,471	23	15,399	15,379	20	2,095	2,092	3	13.60	13.60	15.00	2.92	3.03	-0.11
大衡村	1,755	1,742	13	1,490	1,483	7	265	259	6	17.79	17.46	85.71	3.18	3.55	-0.37
色麻町	1,974	1,969	5	1,923	1,920	3	51	49	2	2.65	2.55	66.67	3.54	3.80	-0.26
加美町	7,564	7,557	7	7,597	7,591	6	-33	-34	1	-0.43	-0.45	16.67	3.12	3.34	-0.22
涌谷町	5,476	5,454	22	5,496	5,483	13	-20	-29	9	-0.36	-0.53	69.23	2.99	3.13	-0.15
美里町	8,343	8,318	25	8,010	7,982	28	333	336	-3	4.16	4.21	-10.71	2.92	3.10	-0.18
女川町	3,154	2,818	336	3,968	3,937	31	-814	-1,119	305	-20.51	-28.42	983.87	2.08	2.51	-0.43
南三陸町	4,041	4,032	9	5,295	5,288	7	-1,254	-1,256	2	-23.68	-23.75	28.57	2.99	3.24	-0.26

3 宮城県の世帯の種類・家族類型

「単独世帯」は32万3890世帯で一貫して増加し、一般世帯の34.6%を占める

一般世帯数を世帯の家族類型別にみると、「単独世帯」（世帯人員が1人の世帯）は32万3890世帯（一般世帯の34.6%）、「夫婦と子供から成る世帯」は23万4305世帯（同25.0%）、「夫婦のみの世帯」は16万6543世帯（同17.8%）、「ひとり親と子供から成る世帯」は、8万2732世帯（同8.8%）などとなっている。

平成22年と比べると、「単独世帯」は15.1%増加となっており、一般世帯に占める割合は31.3%から34.6%へ上昇している。一方、「夫婦と子供から成る世帯」は0.3%減少しており、一般世帯に占める割合は、26.1%から25.0%に低下している。

（図17、表31、表32）

図17 一般世帯の家族類型別割合の推移—宮城県（平成12年～27年）

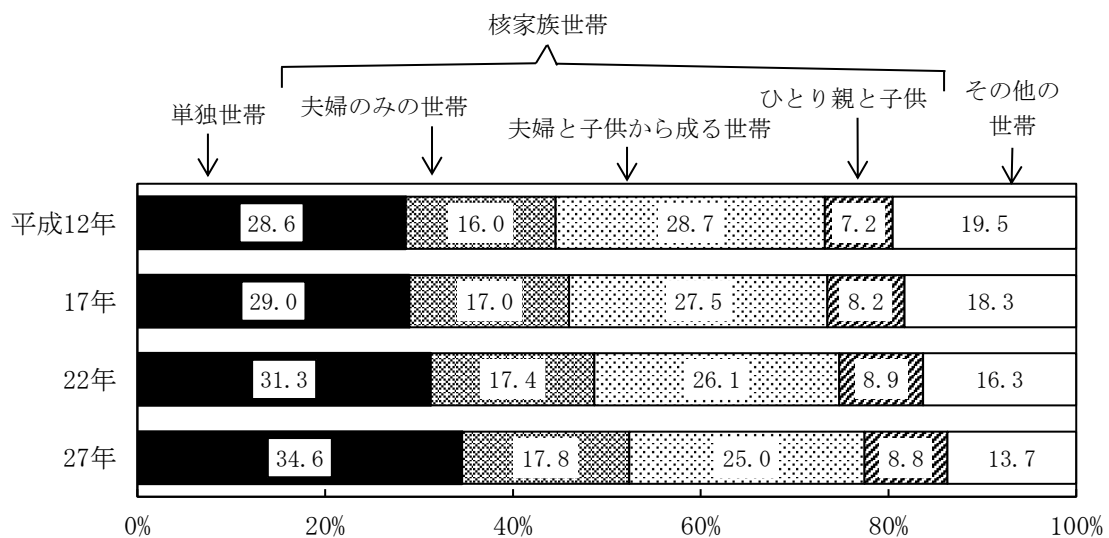


表31 世帯の家族類型別一般世帯の推移—宮城県（平成12年～27年）

世帯の家族類型	実数 (世帯)				割合 (%)			
	平成 12年	17年	22年	27年	平成 12年	17年	22年	27年
一般世帯 1)	831,669	858,628	900,352	942,569	100.0	100.0	100.0	100.0
単独世帯	237,803	248,863	281,354	323,890	28.6	29.0	31.3	34.6
核家族世帯	431,316	452,685	471,785	483,580	51.9	52.7	52.4	51.7
夫婦のみの世帯	132,774	146,061	156,566	166,543	16.0	17.0	17.4	17.8
夫婦と子供から成る世帯	238,399	236,109	234,922	234,305	28.7	27.5	26.1	25.0
ひとり親と子供から成る世帯	60,143	70,515	80,297	82,732	7.2	8.2	8.9	8.8
その他の世帯	162,550	157,080	146,856	128,443	19.5	18.3	16.3	13.7

（注）平成12年及び17年の数値は、平成22年以降の家族類型の定義に合わせて組み替えて集計している。

1) 平成22年及び27年は、世帯の家族類型「不詳」を含む。

表32 世帯の家族類型別一般世帯数の増減の推移—宮城県（平成12年～27年）

世帯の家族類型	増減数 (世帯)			増減率 (%)		
	平成12年～ 17年	17年～ 22年	22年～ 27年	平成12年～ 17年	17年～ 22年	22年～ 27年
一般世帯 1)	26,959	41,724	42,217	3.2	4.9	4.7
単独世帯	11,060	32,491	42,536	4.7	13.1	15.1
核家族世帯	21,369	19,100	11,795	5.0	4.2	2.5
夫婦のみの世帯	13,287	10,505	9,977	10.0	7.2	6.4
夫婦と子供から成る世帯	-2,290	-1,187	-617	-1.0	-0.5	-0.3
ひとり親と子供から成る世帯	10,372	9,782	2,435	17.2	13.9	3.0
その他の世帯	-5,470	-10,224	-18,413	-3.4	-6.5	-12.5

(注) 平成12年及び17年の数値は、22年以降の家族類型の定義に合わせて組み替えて集計している。

1) 平成22年及び27年は、世帯の家族類型「不詳」を含む。

**「単独世帯」の割合が最も高いのは、男女ともに20～24歳
ライフサイクルに応じて、属する世帯の種類・家族類型は変化**

世帯の種類・家族類型別世帯人員を男女、年齢5歳階級別にみると、男性は、15歳未満では、ほとんどが「夫婦と子供から成る世帯」、「ひとり親と子供からなる世帯」及び3世代世帯などが含まれる「核家族以外の世帯」に属している。15～19歳になると、「単独世帯」（当該年齢階級の9.6%）や、寮・寄宿舎など「施設等の世帯」に入居する者（同4.3%）が増え、20～24歳で、「単独世帯」の割合（同35.0%）がピークとなっている。25～29歳になると、「夫婦のみの世帯」の割合（同8.2%）が上昇し、30～34歳（同10.0%）が一つの山となっている。30～49歳までの各年齢階級では「夫婦と子供からなる世帯」の割合が高くなり、55歳以降になると「夫婦のみの世帯」の割合が再び上昇し、70～74歳で「夫婦のみの世帯」に属する者の割合（同41.8%）がピークとなる。一方、80歳以上では、「核家族以外の世帯」や「施設等の世帯」の割合が高くなっており、年齢階級に応じて、属する世帯の種類・家族類型に変化がみられる。

女性は男性と同様の傾向であるが、15～64歳までの各年齢階級で「単独世帯」の割合が男性に比べて低くなっている。また、75歳以上の各年齢階級では、「単独世帯」や「施設等の世帯」の割合が高くなっており、男性の2倍前後となっている。（図18、表33）

図 18 世帯の種類・世帯の家族類型, 年齢 (5 歳階級), 男女別世帯人員の割合
 —宮城県 (平成 27 年)

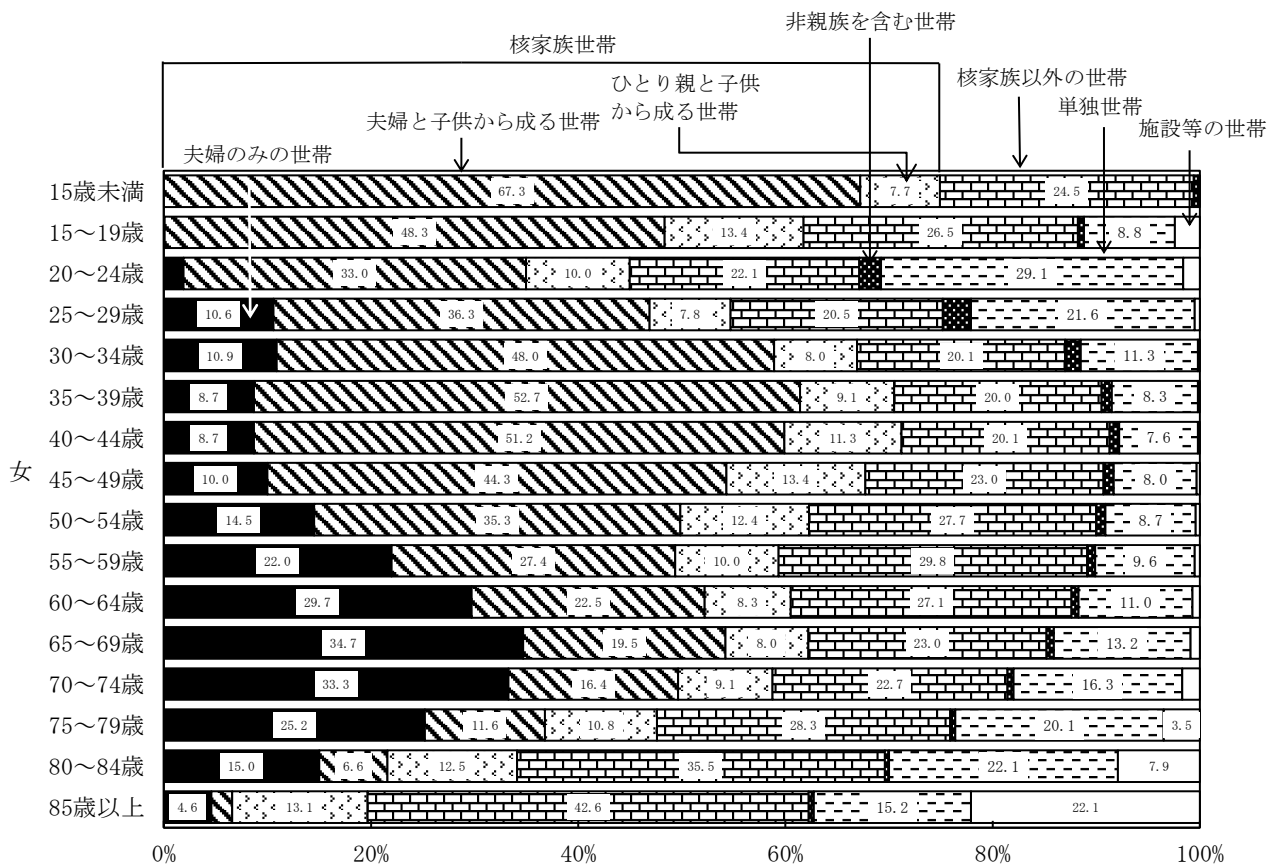
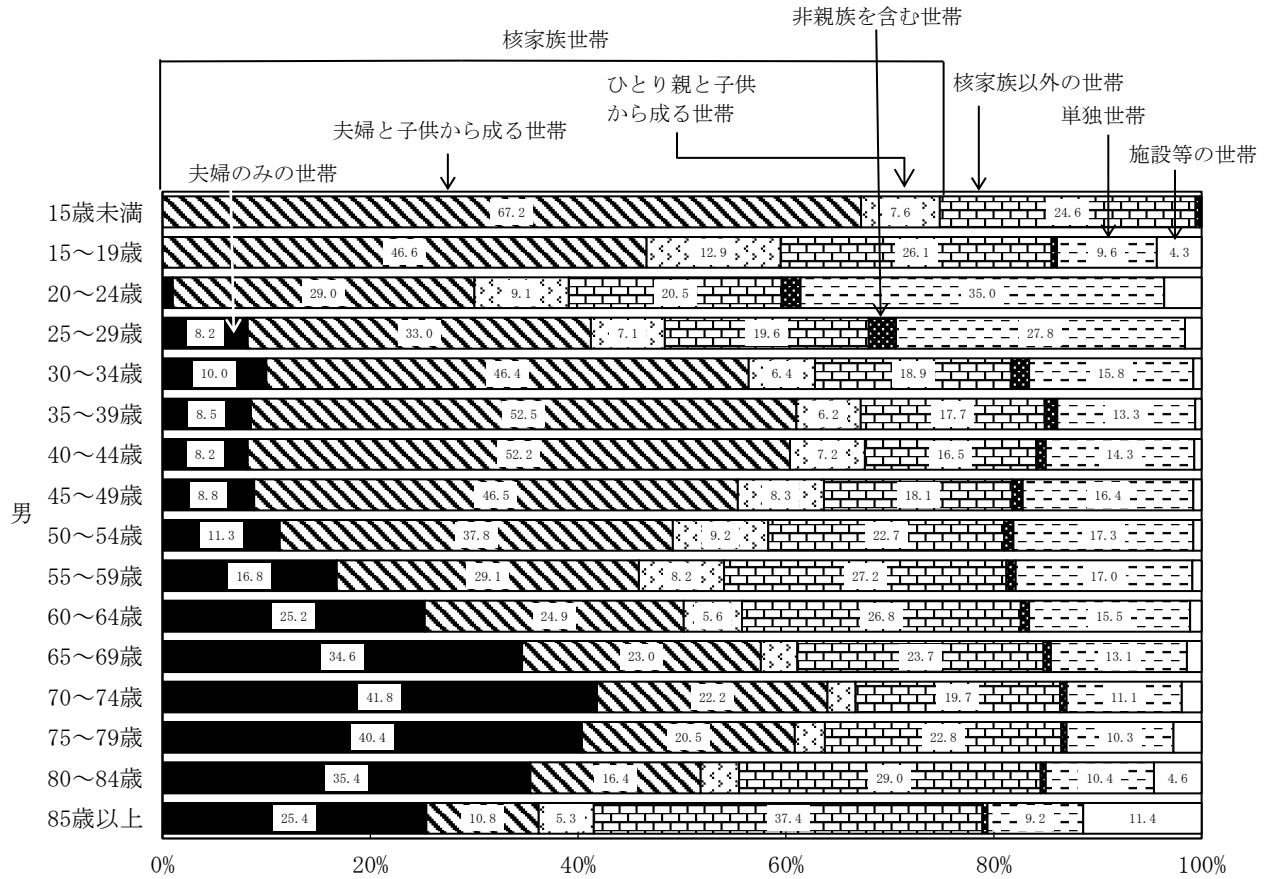


表33 世帯の種類・世帯の家族類型、年齢（5歳階級）、男女別世帯人員の割合—宮城県（平成27年）

男女、世帯の種類・世帯の家族類型	割合（%）															
	15歳未満	15～19歳	20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60～64歳	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85歳以上
男	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
一般世帯	99.8	95.7	96.4	98.4	99.2	99.4	99.3	99.2	99.2	99.1	98.9	98.6	98.1	97.3	95.4	88.6
親族のみの世帯	99.4	85.6	59.7	68.0	81.7	84.9	84.0	81.7	81.0	81.2	82.5	84.7	86.4	86.6	84.5	78.9
核家族世帯	74.8	59.5	39.1	48.3	62.8	67.2	67.5	63.6	58.3	54.1	55.7	61.1	66.7	63.7	55.4	41.5
夫婦のみ	0.0	0.0	1.0	8.2	10.0	8.5	8.2	8.8	11.3	16.8	25.2	34.6	41.8	40.4	35.4	25.4
夫婦と子供	67.2	46.6	29.0	33.0	46.4	52.5	52.2	46.5	37.8	29.1	24.9	23.0	22.2	20.5	16.4	10.8
ひとり親と子供	7.6	12.9	9.1	7.1	6.4	6.2	7.2	8.3	9.2	8.2	5.6	3.5	2.7	2.9	3.7	5.3
核家族以外の世帯	24.6	26.1	20.5	19.6	18.9	17.7	16.5	18.1	22.7	27.2	26.8	23.7	19.7	22.8	29.0	37.4
非親族を含む世帯	0.4	0.5	1.8	2.6	1.7	1.2	0.9	1.0	0.9	0.9	0.8	0.7	0.6	0.5	0.5	0.5
単独世帯	0.0	9.6	35.0	27.8	15.8	13.3	14.3	16.4	17.3	17.0	15.5	13.1	11.1	10.3	10.4	9.2
施設等の世帯	0.2	4.3	3.6	1.6	0.8	0.6	0.7	0.8	0.8	0.9	1.1	1.4	1.9	2.7	4.6	11.4
女	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
一般世帯	99.8	97.6	98.4	99.5	99.8	99.8	99.8	99.7	99.6	99.5	99.3	99.1	98.3	96.5	92.1	77.9
親族のみの世帯	99.5	88.2	67.1	75.3	87.0	90.5	91.3	90.8	90.0	89.1	87.6	85.2	81.5	75.9	69.5	62.2
核家族世帯	75.0	61.7	45.0	54.7	66.9	70.6	71.2	67.8	62.2	59.3	60.5	62.2	58.8	47.6	34.0	19.6
夫婦のみ	0.0	0.1	1.9	10.6	10.9	8.7	8.7	10.0	14.5	22.0	29.7	34.7	33.3	25.2	15.0	4.6
夫婦と子供	67.3	48.3	33.0	36.3	48.0	52.7	51.2	44.3	35.3	27.4	22.5	19.5	16.4	11.6	6.6	2.0
ひとり親と子供	7.7	13.4	10.0	7.8	8.0	9.1	11.3	13.4	12.4	10.0	8.3	8.0	9.1	10.8	12.5	13.1
核家族以外の世帯	24.5	26.5	22.1	20.5	20.1	20.0	20.1	23.0	27.7	29.8	27.1	23.0	22.7	28.3	35.5	42.6
非親族を含む世帯	0.4	0.6	2.1	2.7	1.5	1.0	0.9	1.0	0.9	0.8	0.7	0.7	0.6	0.5	0.4	0.5
単独世帯	0.0	8.8	29.1	21.6	11.3	8.3	7.6	8.0	8.7	9.6	11.0	13.2	16.3	20.1	22.1	15.2
施設等の世帯	0.2	2.4	1.6	0.5	0.2	0.2	0.2	0.3	0.4	0.5	0.7	0.9	1.7	3.5	7.9	22.1

一人暮らしは、男女共に高齢化の傾向

世帯の家族類型のうち「単独世帯」の世帯人員を男女、年齢10歳階級別に平成12年以降についてみると、12年において最も割合の高かった20～29歳は、男女とも一貫して減少している。一方、70歳以上は男女とも一貫して増加している。（図19、表34）

図19 単独世帯の年齢（10歳階級）、男女別世帯人員の割合の推移

—宮城県（平成12年～27年）

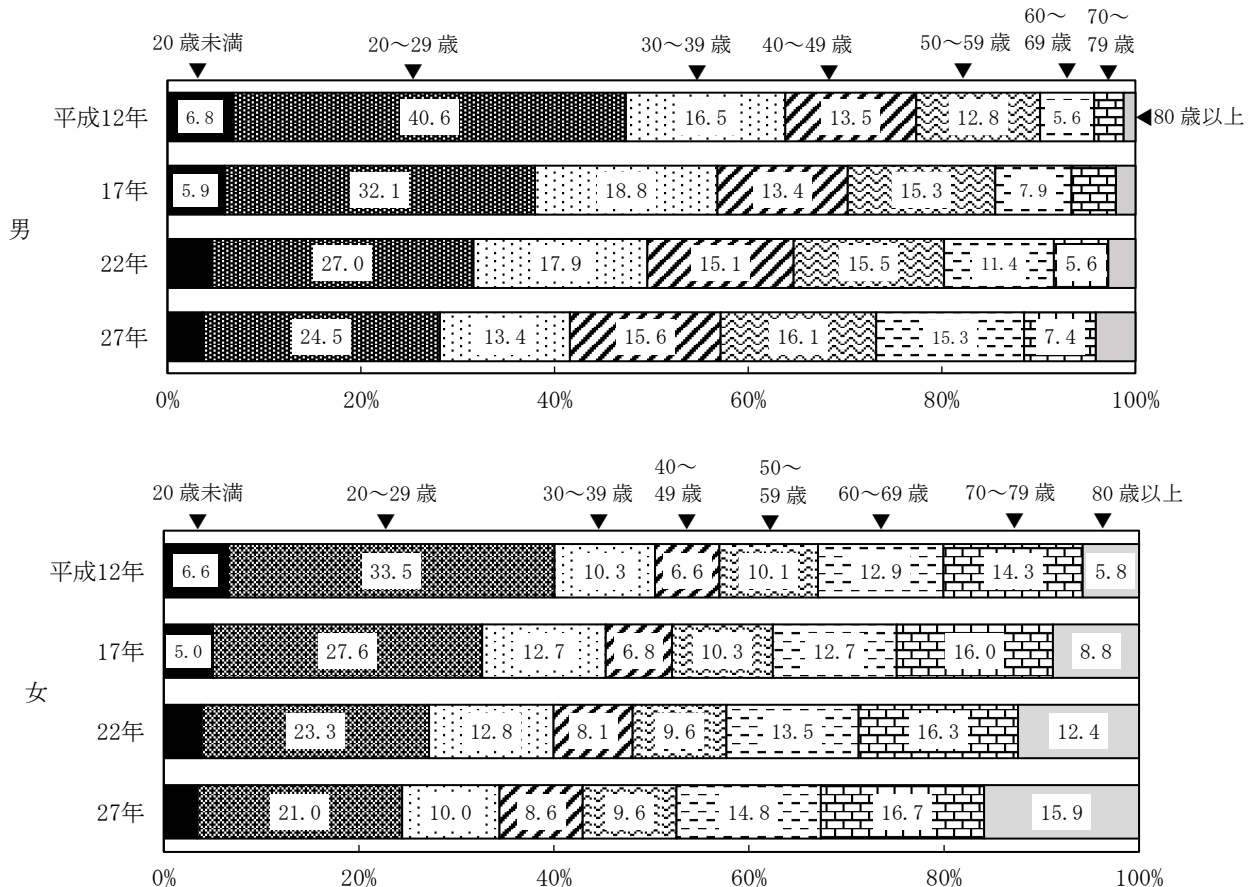


表34 単独世帯の年齢（10歳階級），男女別世帯人員の推移
—宮城県（平成12年～27年）

男女， 年齢	実数（人）				割合（％）			
	平成 12年	17年	22年	27年	平成 12年	17年	22年	27年
男								
総数 1)	130,209	131,014	146,996	173,213	100.0	100.0	100.0	100.0
20歳未満	8,808	7,721	6,261	5,684	6.8	5.9	4.6	3.7
20～29歳	52,885	42,036	36,778	38,091	40.6	32.1	27.0	24.5
30～39歳	21,431	24,687	24,408	20,871	16.5	18.8	17.9	13.4
40～49歳	17,599	17,619	20,591	24,200	13.5	13.4	15.1	15.6
50～59歳	16,667	19,999	21,129	24,961	12.8	15.3	15.5	16.1
60～69歳	7,279	10,322	15,452	23,792	5.6	7.9	11.4	15.3
70～79歳	3,962	5,995	7,642	11,492	3.0	4.6	5.6	7.4
80歳以上	1,578	2,635	3,792	6,361	1.2	2.0	2.8	4.1
女								
総数 1)	107,594	117,849	134,358	150,677	100.0	100.0	100.0	100.0
20歳未満	7,099	5,939	5,012	4,828	6.6	5.0	3.9	3.5
20～29歳	36,007	32,555	30,048	29,198	33.5	27.6	23.3	21.0
30～39歳	11,100	14,916	16,434	13,884	10.3	12.7	12.8	10.0
40～49歳	7,091	7,991	10,431	11,912	6.6	6.8	8.1	8.6
50～59歳	10,892	12,184	12,401	13,368	10.1	10.3	9.6	9.6
60～69歳	13,841	14,971	17,438	20,646	12.9	12.7	13.5	14.8
70～79歳	15,363	18,890	21,061	23,283	14.3	16.0	16.3	16.7
80歳以上	6,201	10,403	15,993	22,133	5.8	8.8	12.4	15.9

1)平成22年及び27年は，年齢「不詳」を含む。

65歳以上世帯員のいる一般世帯数は38万365世帯で、一般世帯の40.4%を占める

65歳以上世帯員のいる一般世帯数は、38万365世帯となっており、一般世帯に占める割合は40.4%となっている。

65歳以上世帯員のいる一般世帯を家族類型別にみると、「夫婦のみの世帯」は9万5230世帯（65歳以上世帯員のいる一般世帯の25.0%）、「単独世帯（高齢単身世帯）」は8万5398世帯（同22.5%）、「夫婦と子供から成る世帯」は5万2151世帯（同13.7%）、「ひとり親と子供から成る世帯」は、4万879世帯（同10.7%）などとなっている。

平成22年と比較すると、単独世帯（高齢単身世帯）は35.12%増加し、高齢夫婦世帯（注）は16.85%増加している。（図20、図21、表35、表36）

（注）高齢夫婦世帯とは、夫65歳以上、妻60歳以上の夫婦1組のみの一般世帯をいう。

図20 65歳以上世帯員のいる一般世帯の家族類型別割合の推移

—宮城県（平成12年～平成27年）

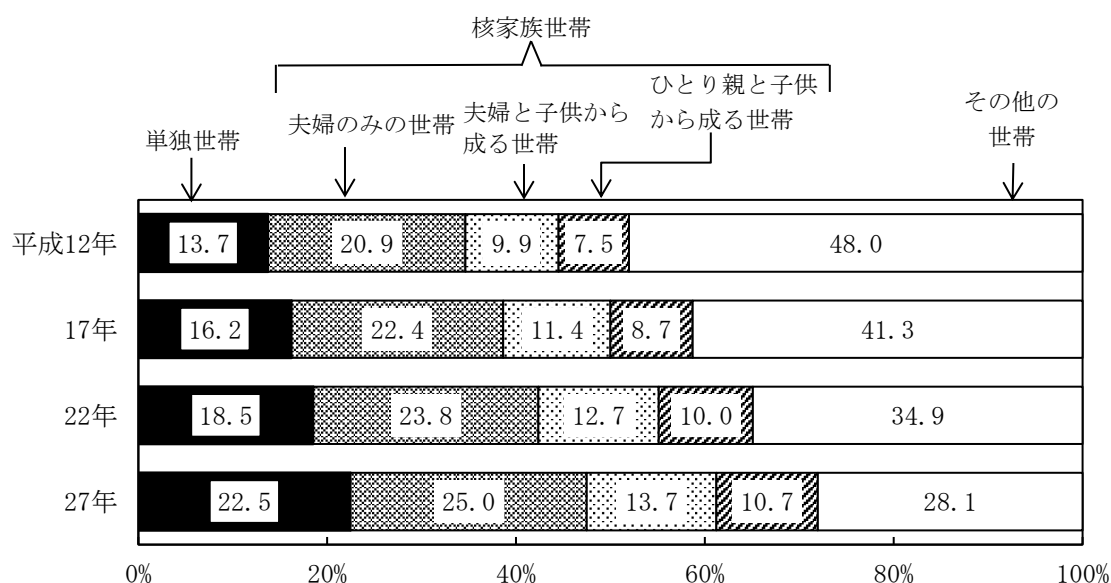


図21 高齢単身世帯・高齢夫婦世帯の推移—宮城県（平成12年～27年）

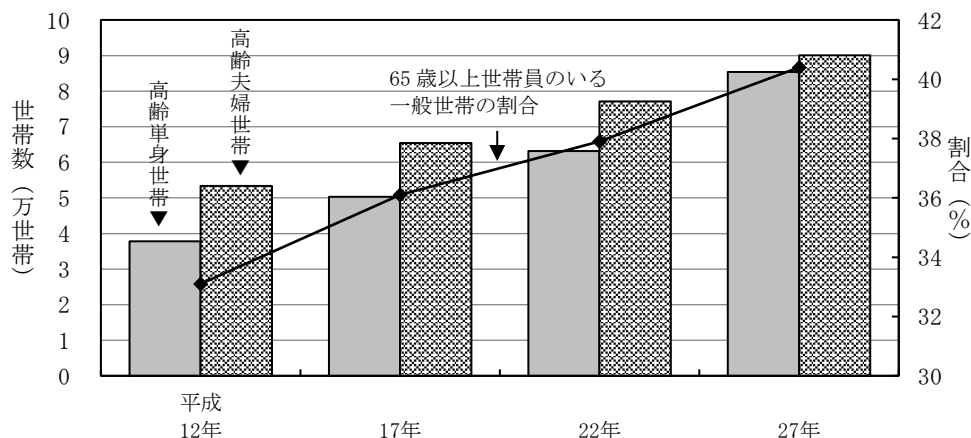


表35 世帯の家族類型別65歳以上世帯員のいる一般世帯数の推移—宮城県（平成12年～27年）

世帯の家族類型	実数 (世帯)				割合 (%)			
	平成 12年	17年	22年	27年	平成 12年	17年	22年	27年
65歳以上世帯員のいる一般世帯	274,961	310,191	341,031	380,365	100.0 (33.1)	100.0 (36.1)	100.0 (37.9)	100.0 (40.4)
単独世帯（高齢単身世帯）	37,779	50,323	63,203	85,398	13.7	16.2	18.5	22.5
核家族世帯	105,114	131,748	158,792	188,260	38.2	42.5	46.6	49.5
夫婦のみの世帯	57,430	69,532	81,255	95,230	20.9	22.4	23.8	25.0
うち高齢夫婦世帯 1)	53,376	65,436	77,063	90,047	19.4	21.1	22.6	23.7
夫婦と子供から成る世帯	27,183	35,270	43,466	52,151	9.9	11.4	12.7	13.7
ひとり親と子供から成る世帯	20,501	26,946	34,071	40,879	7.5	8.7	10.0	10.7
その他の世帯	132,068	128,120	119,036	106,707	48.0	41.3	34.9	28.1
（再掲）3世代世帯	107,654	100,233	88,895	76,121	39.2	32.3	26.1	20.0

(注1) () 内の数値は、一般世帯に占める65歳以上世帯員のいる一般世帯の割合

(注2) 平成12年及び17年の数値は、22年以降の家族類型の定義に合わせて組み替えて集計している。

1) 高齢夫婦世帯とは、夫65歳以上、妻60歳以上の夫婦1組のみの一般世帯をいう。

表36 世帯の家族類型別65歳以上世帯員のいる一般世帯数の増減の推移—宮城県（平成12年～27年）

世帯の家族類型	増減数 (世帯)			増減率 (%)		
	平成12年～ 17年	17年～ 22年	22年～ 27年	平成12年～ 17年	17年～ 22年	22年～ 27年
65歳以上世帯員のいる一般世帯	35,230	30,840	39,334	12.81	9.94	11.53
単独世帯（高齢単身世帯）	12,544	12,880	22,195	33.20	25.59	35.12
核家族世帯	26,634	27,044	29,468	25.34	20.53	18.56
夫婦のみの世帯	12,102	11,723	13,975	21.07	16.86	17.20
うち高齢夫婦世帯 1)	12,060	11,627	12,984	22.59	17.77	16.85
夫婦と子供から成る世帯	8,087	8,196	8,685	29.75	23.24	19.98
ひとり親と子供から成る世帯	6,445	7,125	6,808	31.44	26.44	19.98
その他の世帯	-3,948	-9,084	-12,329	-2.99	-7.09	-10.36
（再掲）3世代世帯	-7,421	-11,338	-12,774	-6.89	-11.31	-14.37

(注) 平成12年及び17年の数値は、22年以降の家族類型の定義に合わせて組み替えて集計している。

1) 高齢夫婦世帯とは、夫65歳以上、妻60歳以上の夫婦1組のみの一般世帯をいう。

65歳以上人口の7人に1人が一人暮らし

65歳以上人口のうち、単独世帯の人口は8万5398人となっている。また65歳以上人口に占める割合は14.5%となっており、65歳以上人口の7人に1人が一人暮らしとなっている。

男女別にみると、男性が2万8702人、女性が5万6696人となっている。また、65歳以上人口に占める割合は、男性が11.3%、女性が17.0%となっており、65歳以上の男性のうち9人に1人、65歳以上の女性のうち6人に1人が一人暮らしとなっている。(表37)

表37 世帯の種類，男女別65歳以上人口の推移－宮城県（平成12年～27年）

男女、 年次	実数（人）				割合（％）			
	65歳以上 人口	うち 単独世帯	うち 社会施設 の入所者	うち 病院・療養所 の入院者	65歳以上 人口	うち 単独世帯	うち 社会施設 の入所者	うち 病院・療養所 の入院者
総数								
平成12年	409,156	37,779	7,119	6,457	100.0	9.2	1.7	1.6
17年	470,512	50,323	13,205	6,890	100.0	10.7	2.8	1.5
22年	520,794	63,203	20,106	5,621	100.0	12.1	3.9	1.1
27年	588,240	85,398	25,598	5,209	100.0	14.5	4.4	0.9
男								
平成12年	171,227	8,655	1,622	2,123	100.0	5.1	0.9	1.2
17年	197,055	13,058	3,220	2,225	100.0	6.6	1.6	1.1
22年	219,576	17,515	4,974	2,031	100.0	8.0	2.3	0.9
27年	254,066	28,702	6,361	1,829	100.0	11.3	2.5	0.7
女								
平成12年	237,929	29,124	5,497	4,334	100.0	12.2	2.3	1.8
17年	273,457	37,265	9,985	4,665	100.0	13.6	3.7	1.7
22年	301,218	45,688	15,132	3,590	100.0	15.2	5.0	1.2
27年	334,174	56,696	19,237	3,380	100.0	17.0	5.8	1.0

母子世帯・父子世帯ともに平成22年から減少

宮城県の母子世帯は1万2767世帯、父子世帯は1327世帯となっている。平成22年と比べると、母子世帯・父子世帯ともに減少し、母子世帯は544世帯（4.1%）減少、父子世帯は81世帯（5.8%）減少している。

母子世帯の推移を平成2年以降についてみると、平成7年に一時減少したものの、12年以降は増加傾向にあったが、22年～27年にかけて再び減少に転じている。(表38)

(注) 母(父)子世帯とは、未婚、死別又は離別の女(男)親と、その未婚の20歳未満の子供のみから成る一般世帯をいう。

表38 母子世帯・父子世帯の推移－宮城県（平成2年～27年）

母子世帯、 父子世帯	世帯数（世帯）						増減率（％）				
	平成2年	平成7年	平成12年	平成17年	平成22年	平成27年	平成2年～ 7年	7年～ 12年	12年～ 17年	17年～ 22年	22年～ 27年
母子世帯 （一般世帯に占める割合）	9,227 (1.3)	8,884 (1.1)	10,052 (1.2)	12,349 (1.4)	13,311 (1.5)	12,767 (1.4)	-3.7	13.1	22.9	7.8	-4.1
父子世帯 （一般世帯に占める割合）	1,470 (0.2)	1,380 (0.2)	1,298 (0.2)	1,375 (0.2)	1,408 (0.2)	1,327 (0.1)	-6.1	-5.9	5.9	2.4	-5.8

4 市町村の世帯の種類・家族類型

65歳以上世帯員のいる一般世帯の割合は、七ヶ宿町が76.1%で最も高く、仙台市が31.1%で最も低い

一般世帯に占める65歳以上世帯員のいる一般世帯の割合を市町村別にみると、七ヶ宿町が76.1%と最も高く、次いで丸森町が72.0%、大郷町67.8%などとなっている。一方、仙台市が31.1%で最も低く、次いで富谷町が32.4%、大和町が35.9%などとなっている。

また、65歳以上世帯員のいる一般世帯に占める高齢単身世帯の割合を市町村別にみると、七ヶ宿町が29.6%と最も高く、次いで仙台市が29.0%、女川町が27.4%などとなっている。一方、色麻町が9.7%で最も低く、次いで大郷町が11.9%、大衡村が12.2%などとなっている。(図22, 図23, 表39)

図22 一般世帯に占める65歳以上世帯員のいる一般世帯の割合 (平成27年)

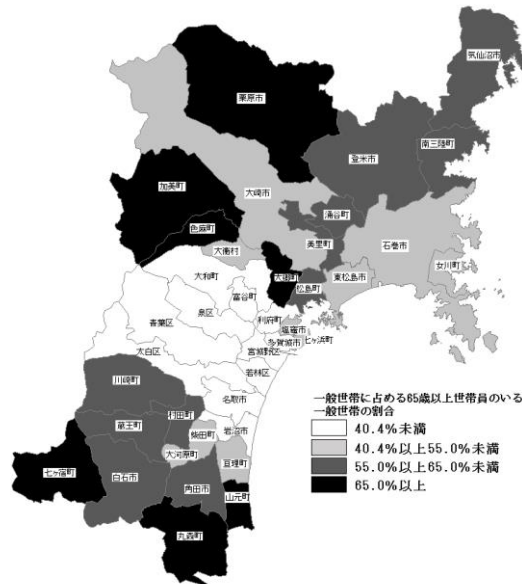


図23 65歳以上の世帯員のいる一般世帯に占める高齢単身世帯の割合 (平成27年)

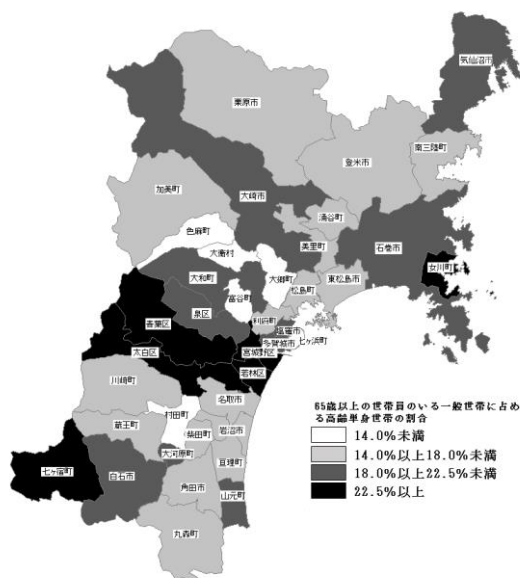


表39 世帯の家族類型別65歳以上世帯員のいる一般世帯—宮城県，市町村（平成27年）

市町村	実数（世帯）			一般世帯に占める割合（％）			65歳以上世帯員のいる一般世帯に占める割合（％）	
	65歳以上世帯員のいる一般世帯	（再掲）高齢単身世帯	（再掲）高齢夫婦世帯	65歳以上世帯員のいる一般世帯	（再掲）高齢単身世帯	（再掲）高齢夫婦世帯	（再掲）高齢単身世帯	（再掲）高齢夫婦世帯
県計	380,365	85,398	90,047	40.4	9.1	9.6	22.5	23.7
仙台市	155,063	45,035	42,457	31.1	9.0	8.5	29.0	27.4
（青葉区）	44,266	15,247	11,897	28.0	9.6	7.5	34.4	26.9
（宮城野区）	26,275	9,028	6,147	29.2	10.0	6.8	34.4	23.4
（若林区）	19,191	5,780	4,561	31.0	9.3	7.4	30.1	23.8
（太白区）	34,168	8,752	9,509	34.7	8.9	9.7	25.6	27.8
（泉区）	31,163	6,228	10,343	34.7	6.9	11.5	20.0	33.2
石巻市	28,681	6,211	6,484	50.6	11.0	11.4	21.7	22.6
塩竈市	11,074	2,473	2,616	54.1	12.1	12.8	22.3	23.6
気仙沼市	14,627	2,710	2,998	60.7	11.2	12.4	18.5	20.5
白石市	6,965	1,262	1,561	55.6	10.1	12.5	18.1	22.4
名取市	10,143	1,774	2,498	36.9	6.5	9.1	17.5	24.6
角田市	5,844	986	1,246	56.3	9.5	12.0	16.9	21.3
多賀城市	8,941	1,851	2,293	37.2	7.7	9.5	20.7	25.6
岩沼市	6,671	1,191	1,617	40.2	7.2	9.8	17.9	24.2
登米市	15,988	2,334	2,350	61.2	8.9	9.0	14.6	14.7
栗原市	15,434	2,629	2,821	67.0	11.4	12.2	17.0	18.3
東松島市	6,756	1,203	1,482	49.0	8.7	10.7	17.8	21.9
大崎市	23,225	4,394	4,319	48.2	9.1	9.0	18.9	18.6
蔵王町	2,501	381	496	63.9	9.7	12.7	15.2	19.8
七ヶ宿町	429	127	97	76.1	22.5	17.2	29.6	22.6
大河原町	3,852	783	956	42.4	8.6	10.5	20.3	24.8
村田町	2,201	307	385	58.6	8.2	10.2	13.9	17.5
柴田町	6,478	1,098	1,731	43.0	7.3	11.5	16.9	26.7
川崎町	1,825	257	329	63.6	9.0	11.5	14.1	18.0
丸森町	3,267	536	597	72.0	11.8	13.1	16.4	18.3
亘理町	5,937	875	1,377	52.4	7.7	12.2	14.7	23.2
山元町	2,851	538	680	65.5	12.4	15.6	18.9	23.9
松島町	3,266	573	727	64.1	11.2	14.3	17.5	22.3
七ヶ浜町	3,262	437	724	52.9	7.1	11.7	13.4	22.2
利府町	4,593	693	1,154	37.7	5.7	9.5	15.1	25.1
大和町	3,638	664	576	35.9	6.5	5.7	18.3	15.8
大富町	1,638	195	242	67.8	8.1	10.0	11.9	14.8
大谷町	5,666	779	1,738	32.4	4.5	9.9	13.7	30.7
大衡村	880	107	149	50.5	6.1	8.6	12.2	16.9
色麻町	1,322	128	136	67.1	6.5	6.9	9.7	10.3
加美町	5,020	704	829	66.4	9.3	11.0	14.0	16.5
涌谷町	3,432	590	632	62.9	10.8	11.6	17.2	18.4
美里町	4,925	828	976	59.2	10.0	11.7	16.8	19.8
女川町	1,363	373	407	48.4	13.2	14.4	27.4	29.9
南三陸町	2,607	372	367	64.7	9.2	9.1	14.3	14.1

5 全国との比較

宮城県の一般世帯数の増加率は全国3位

宮城県の一般世帯の1世帯当たり人員は2.43人で全国平均の2.33人を上回る

全国の一般世帯数は5333万1797世帯で、平成22年と比べると2.9%増加している。

都道府県別にみると、東京都が669万934世帯と最も多く、次いで神奈川県が396万5190世帯、大阪府が391万8441世帯などとなっている。平成22年と比べると、高知県、鹿児島県、青森県、秋田県、和歌山県を除く42都道府県で増加しており、増加率は、沖縄県が7.7%と最も高く、次いで東京都が4.8%となっている。宮城県は、94万2569世帯で平成22年から4.7%の増加となっており、東京都に次いで全国3位の増加率となった。

また、全国の一般世帯の1世帯当たり人員は2.33人となり、都道府県別にみると山形県が2.78人と最も多く、東京都が1.99人と最も少なくなっている。宮城県は2.43人で全国平均を上回り、全国25位となっている。(表40)

表40 一般世帯数、増減率及び一般世帯の1世帯当たり人員
— 全国、都道府県 (平成22年、27年)

都道府県	一般世帯数 (世帯)				平成22年～27年		1世帯当たり人員 (人)	
	平成22年	順位	平成27年	順位	増減率 (%)	順位	平成27年	順位
全 国	51,842,307	—	53,331,797	—	2.9	—	2.33	—
北海道	2,418,305	7	2,438,206	7	0.8	38	2.13	46
青森県	511,427	31	509,241	31	-0.4	44	2.48	20
岩手県	482,845	32	489,383	32	1.4	30	2.54	15
宮城県	900,352	14	942,569	14	4.7	3	2.43	25
秋田県	389,095	38	387,392	40	-0.4	45	2.55	10
山形県	387,682	39	392,288	37	1.2	33	2.78	1
福島県	719,441	22	730,013	21	1.5	29	2.56	9
茨城県	1,086,715	13	1,122,443	13	3.3	10	2.55	12
栃木県	744,193	19	761,863	19	2.4	17	2.54	13
群馬県	754,324	17	772,014	17	2.3	18	2.50	19
埼玉県	2,837,542	5	2,967,928	5	4.6	4	2.41	27
千葉県	2,512,441	6	2,604,839	6	3.7	8	2.35	34
東京都	6,382,049	1	6,690,934	1	4.8	2	1.99	47
神奈川県	3,830,111	2	3,965,190	2	3.5	9	2.26	40
新潟県	837,387	15	846,485	15	1.1	35	2.65	5
富山県	382,431	40	390,313	39	2.1	25	2.66	4
石川県	440,247	35	452,355	35	2.8	12	2.48	21
福井県	274,818	45	278,990	45	1.5	28	2.75	2
福山県	327,075	41	330,375	41	1.0	36	2.47	23
長野県	792,831	16	805,279	16	1.6	27	2.55	11
岐阜県	735,702	20	751,726	20	2.2	23	2.65	6
静岡県	1,397,173	10	1,427,449	10	2.2	24	2.54	14
愛知県	2,929,943	4	3,059,956	4	4.4	5	2.41	28
三重県	703,237	23	718,934	23	2.2	21	2.47	22
滋賀県	517,049	30	536,706	29	3.8	7	2.59	7
京都府	1,120,440	12	1,151,422	12	2.8	11	2.22	42
大阪府	3,823,279	3	3,918,441	3	2.5	14	2.22	43
兵庫県	2,252,522	8	2,312,284	8	2.7	13	2.35	33
奈良県	522,600	28	529,258	30	1.3	31	2.52	17
和歌山県	392,842	36	391,465	38	-0.4	43	2.40	29
鳥取県	211,396	47	216,244	47	2.3	20	2.57	8
島根県	260,921	46	264,080	46	1.2	32	2.53	16
岡山県	752,878	18	771,242	18	2.4	15	2.43	26
広島県	1,183,036	11	1,209,288	11	2.2	22	2.29	37
山口県	596,231	25	597,426	25	0.2	41	2.27	39
徳島県	301,546	43	304,911	43	1.1	34	2.39	30
香川県	389,652	37	397,602	36	2.0	26	2.39	31
愛媛県	589,676	26	590,629	26	0.2	42	2.28	38
高知県	321,004	42	318,086	42	-0.9	47	2.20	44
福岡県	2,106,654	9	2,196,617	9	4.3	6	2.26	41
佐賀県	294,120	44	301,009	44	2.3	19	2.67	3
長崎県	556,895	27	558,380	28	0.3	40	2.37	32
熊本県	686,123	24	702,565	24	2.4	16	2.46	24
大分県	480,443	33	485,001	33	0.9	37	2.32	35
宮崎県	459,177	34	461,389	34	0.5	39	2.31	36
鹿児島県	727,273	21	722,372	22	-0.7	46	2.20	45
沖縄県	519,184	29	559,215	27	7.7	1	2.50	18

宮城県の単独世帯の割合は 34.6%で全国 9 位
高齢単身世帯の割合は全国平均を下回る

全国の一般世帯に占める単独世帯の割合は 34.6%となっている。都道府県別にみると、東京都が 47.4%で最も高く、次いで京都府が 38.4%，大阪府が 37.6%などとなっている。

一方、山形県が 25.5%と最も低くなっている。宮城県は 34.6%で、全国 9 位となっている。

また、全国の 65 歳以上世帯員のいる一般世帯に占める高齢単身世帯の割合は 27.3%であり、都道府県別にみると、東京都が 35.8%と最も高く、次いで鹿児島県が 35.6%，高知県が 34.3%などとなっている。一方、山形県が 17.2%と最も低くなっている。宮城県は 22.5%で全国平均を下回っているが、東北 6 県と比較すると、青森県の 24.3%に次いで 2 番目に高い数値となっている。(表 41)

**表41 一般世帯に占める単独世帯の割合及び
65歳以上世帯員のいる一般世帯に占める高齢単身世帯の割合**
—全国，都道府県（平成27年）

順位	一般世帯に占める単独世帯				65歳以上世帯員のいる一般世帯に占める高齢単身世帯						
	都道府県	単独世帯 (%)	順位	都道府県	単独世帯 (%)	順位	都道府県	高齢単身世帯 (%)	順位	都道府県	高齢単身世帯 (%)
	全 国	34.6					全 国	27.3			
1	東 京 都	47.4	26	埼 玉 県	30.5	1	東 京 都	35.8	26	三 重 県	24.3
2	京 都 府	38.4	27	岩 手 県	30.4	2	鹿 児 島 県	35.6	27	奈 良 県	23.9
3	大 阪 府	37.6	28	島 根 県	30.3	3	高 知 県	34.3	28	埼 玉 県	23.8
4	福 岡 県	37.4	29	青 森 県	30.2	4	大 阪 府	34.0	29	群 馬 県	23.3
5	北 海 道	37.3	30	山 梨 県	29.7	5	北 海 道	32.0	30	石 川 県	23.0
6	高 知 県	36.5	31	鳥 取 県	29.5	6	福 岡 県	30.7	31	島 根 県	23.0
7	鹿 児 島 県	35.7	32	三 重 県	29.5	7	山 口 県	30.5	32	鳥 取 県	22.6
8	神 奈 川 県	35.6	33	和 歌 山 県	29.4	8	宮 崎 県	30.5	33	宮 城 県	22.5
9	宮 城 県	34.6	34	栃 木 県	28.9	9	和 歌 山 県	30.3	34	福 島 県	22.2
10	広 島 県	34.5	35	群 馬 県	28.7	10	愛 媛 県	30.3	35	秋 田 県	22.1
11	愛 媛 県	33.7	36	静 岡 県	28.6	11	京 都 府	29.6	36	岩 手 県	21.8
12	愛 知 県	33.5	37	滋 賀 県	28.5	12	兵 庫 県	29.4	37	佐 賀 県	21.7
13	山 口 県	33.4	38	茨 城 県	28.5	13	広 島 県	29.0	38	静 岡 県	21.3
14	大 分 県	33.3	39	秋 田 県	28.0	14	長 崎 県	28.4	39	長 野 県	21.3
15	兵 庫 県	32.8	40	長 野 県	27.9	15	大 分 県	28.4	40	栃 木 県	21.1
16	千 葉 県	32.6	41	新 潟 県	27.6	16	神 奈 川 県	28.3	41	滋 賀 県	20.4
17	沖 縄 県	32.5	42	佐 賀 県	26.9	17	沖 縄 県	28.2	42	茨 城 県	20.3
18	福 山 県	32.4	43	福 井 県	26.6	18	徳 島 県	27.1	43	岐 阜 県	20.2
19	徳 島 県	32.3	44	富 山 県	26.3	19	香 川 県	26.7	44	富 山 県	19.9
20	宮 崎 県	32.2	45	岐 阜 県	25.9	20	熊 本 県	26.0	45	福 井 県	19.4
21	長 崎 県	32.0	46	奈 良 県	25.8	21	岡 山 県	25.4	46	新 潟 県	19.1
22	香 川 県	31.8	47	山 形 県	25.5	22	千 葉 県	25.1	47	山 形 県	17.2
23	石 川 県	31.6				23	愛 知 県	24.6			
24	熊 本 県	30.9				24	山 梨 県	24.5			
25	福 島 県	30.7				25	青 森 県	24.3			